

5月 定例教育委員会会議録

- | | | |
|---|------|--|
| 1 | 日 時 | 令和3年5月26日(水) 午後5時30分から午後6時45分まで |
| 2 | 会 場 | 磐田市役所 西庁舎3階 特別会議室 |
| 3 | 出席者 | 村松啓至教育長
杉本憲司委員、青島美子委員、秋元富敏委員、鈴木好美委員 |
| 4 | 出席職員 | 市川 暁教育部長、神谷愛三郎教育総務課長、水野康代学校給食課長、
吉村康宏学校教育課長、鈴木都実世中央図書館長、伊東直久文化財課長、
磯部公明地域づくり応援課長、鈴木賢司スポーツ振興課長、
川島光司幼稚園保育園課長、内野恭宏放課後児童支援室長
傍 聴 人 1人 |

(進行委員：杉本憲司委員)

1 開会

2 教育長あいさつ・教育長報告

○5月定例教育委員会にお集まりいただき、ありがとうございます。杉本委員におかれましては、長い間、誰よりも教育委員らしくご尽力いただき、教育の本質は「アイデンティティ・ダイバーシティ・コミュニティ」であることを、節目節目にお示しいただきました。本日で最後の教育委員会となりますが、どうぞよろしくお願い致します。

コロナ対応についてですが、変異株による感染も多くなりました。感染対策の為、学校閉鎖はありませんでしたが、感染の可能性が生じたため、一部で学年閉鎖を行いました。この1年で学校生活による感染事例は一例も認められません。

児童生徒が感染した事例は、全て家庭内感染であり、殆どの感染経路が明確になっています。これまで学校で行ってきた感染予防対策は、有効であったことがわかります。これが現在の学校活動の起点になり、修学旅行や体育大会を実施したところもあります。止めるも実施するも、冷静に実態をもとに勇気をもって判断していただいていると考えています。子どもの安全安心を守るために、ポイントはマスクと行動調査、そして家庭の強力な協力を得て、更に感染の可能性を退けて行くことが重要だと考えています。

昨日から教育委員会の学校訪問が始まりました。GIGA スクール構想で、1人1台の端末が配備されました。今年度学校が始まり2ヶ月ですが、その中で昨日は、中学校の授業を見せていただきましたが、殆どのクラスで端末が活用されていました。クラスによって様々な活用方法があり、素晴らしかったと思います。ツールとして、改めて端末・コンピュータの良さを感じることができました。若手が頑張り、そこにベテランがこれまでの経験を活かし、サポートしている姿が、素晴らしいと思いました。

明日の校長会で再度お願いしたいことがあります。それは、「手の届かないところに子どもを置かない」ということです。不登校や引きこもりの子ども達と、繋がりや関わりを持つこと。当たり前のことですが、全ての子ども達と繋がりや関わりを持つことです。例えば、1日の中で話が出来なかった子が居たら必ずアイコンタクトを取ったかなど、心の方向性が一致したり、心の中の会話が行われたりすることが必要です。これが「心の繋がり」だと思います。保護者も同様で、特に保護者との心の交流が必要な時代です。保護者であるから、地位や名誉がある方だから、子どもとの心の交流があるだろう、しっかりと子どもを見つめているだろうということは、決してありません。

よく子どもの本当の心を、大人が皆で見たいと思います。

「ウバスターナ」は仏教用語で、「傍らにいて共に悲しむ」という意味です。これはカウンセラーの方が面談をする中で、解決方法が見つからず、その敗北感の中から救うことができなかつた子どもたちがたくさんいて、これが救える大きなひとつの方法のように感じています。全てを求めることはできませんが、再度、大人が子どもを見るということはどういうことか、外面的なものだけではなく、心をしっかりと見取ってあげることが必要だと改めて感じています。

3 前回議事録の承認

4月22日定例会に関して

- ・修正の意見なし
- ・原案のとおり承認

4 教育部長報告

○市の動きについて報告します。始めに市議会ですが、5月の臨時会が24日まで開かれておりました。ご存知のように、市議会議員選挙があつて、7人の新人議員が誕生しています。議長には引き続き寺田議員、副議長には松野議員が選任されました。このほか、各種委員の選任も行われております。

次に、コロナ対策の動きですが、85歳以上のワクチン接種が、市内5つの会場で順次始まっています。去る5月24日には、70歳から84歳までの方に接種券の発送を終えました。5月31日から予約が開始される予定です。また、市独自のPCR検査の対象拡大を実施し、所属の代表が認めた場合には、児童生徒も検査の対象にできるよう現在準備を始めております。詳細が決まり次第ご案内していきたいと思つています。感染もなかなか収束に至っておりませんが、引き続き学校等での感染予防に努めて参りたいと思つています。

<質疑・意見>

なし

5 議事

・議案第31号 令和2年度磐田市教育委員会の自己点検及び評価について

○点検評価報告書は、3月17日に実施しました、自己点検評価会における教育長や教育委員の皆様と、外部有識者の静岡大学島田先生の意見を踏まえ、取りまとめたものです。

はじめに、点検評価の主旨は、「活動の振り返り、改善策を探し、効率的な教育行政の推進を図る事」、「結果を公表することにより、市民に対して説明責任を果たすこと」です。点検評価の対象及び方法は、教育委員会の活動について、達成度をA・B・C・Dの4段階で評価し、教育委員会が管理する執行事務で、実施内容に関する点検を行っています。

教育委員会の活動についての達成度は全てB以上となっています。教育委員会の研修活動につきましては、前年度のAからBに達成度を下げておりますが、目標に掲げた各種研修会の参加について、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、一部のオンライン会議などには参加できたものの、研修会自体が延期中止されたことによるものです。令和2年度の教育委員会の議案と、協議事項についても項目ごとに取りまとめております。

総合評価は、令和元年度の意見への対応、令和2年度への振り返り、令和3年度の活動方針と取り組みについて、要点を整理したものです。

外部有識者の静岡大学島田先生から頂いたご意見で、「教育委員の活動はコロナ禍であっても感染症対策に留意し、最適な活動ができていた」、「昨年度の自己点検評価の課題について迅速な改善が実行されていた」と評価をいただきました。今後の改善について、「コロナ禍の対応を生かした教育委員会の改善」、「市民への情報発信の整理と集約」の2点についてご示唆をいただきました。

この点検評価報告書は、磐田の教育へ掲載し、議員に配布するとともに、正副議長へ概要を説明する予定です。

<質疑・意見>

なし

<議案の承認>

一同同意

審議の結果、議案第31号は原案どおり承認された。

・議案第32号 磐田市社会教育委員の委嘱について

○現在、社会教育委員が6名おりますが、本年5月末日をもって任期満了となります。2年の任期となっており、令和3年6月1日から令和5年5月31日までの任期ということで、今回6名中2名が新任ということで委嘱するものです。学校教育関係者として竜洋北小学校校長先生の鈴木裕之様、社会教育関係者として自治会連合会の向笠の地区長をなされている三浦靖男様です。本来であれば、6月中に第1回目の社会教育委員会を開催し、そこで委嘱状を交付予定でしたが、皆様の日程が合わず、第1回目は7月6日に開催する予定です。

<質疑・意見>

なし

<議案の承認>

一同同意

審議の結果、議案第32号は原案どおり承認された。

・議案第33号 学校薬剤師の委嘱について

○NPO法人磐田薬剤師会より、豊岡北小学校の学校薬剤師について、変更の申出がありました。多和靖幸さんの辞任により、新たに平田晃規さんへ学校薬剤師を委嘱するものです。平田さんは、市内の薬局に勤務され、現在竜洋北小学校の学校薬剤師をされておりますので兼務となります。委嘱日は令和3年4月1日からですが、薬剤師会より5月11日に申出があり、4月1日に遡り変更をお願いするものです。これは、これまで令和3年度の業務が無かった事から、日付を遡り委嘱するものです。

<質疑・意見>

なし

<議案の承認>

一同同意

審議の結果、議案第33号は原案どおり承認された。

・議案第34号 磐田市立学校給食運営委員会委員の委嘱等について

○磐田市立学校給食運営委員会は、磐田市学校給食条例第8条の規定に基づき、学校給食の適正かつ円滑な運営を図るために設置をしているもので、教育委員会が委嘱又は任命するとしています。

今回、任期満了に伴い、各団体等から選出をいただいた委員 12 名について委嘱または任命するもので、任期は令和 3 年 6 月 1 日から令和 5 年 5 月 31 日までの 2 年間です。なお、運営委員会につきましては、年に 3 回開催する予定です。今年度第 1 回は 7 月、第 2 回は 11 月、第 3 回は来年 2 月に予定しています。

< 質疑・意見 >

なし

< 議案の承認 >

一同同意

審議の結果、議案第 34 号は原案どおり承認された。

・議案第 35 号 教務主任等の辞令発令について

○磐田市立小中学校管理規則の規定により辞令を発令するもので、昨年度までは、学校から推薦し、教育委員会が承認していましたが、県立学校に倣い、今年度から校長が学校で辞令を発令し、教育委員会へ報告する形になります。今回は学校より報告された内容を上程いたします。

< 質疑・意見 >

■再任用の先生は何名ですか。

□30 名程度です。

■市立小中学校全体の教員は何名ですか。

□800 名程度です。非常勤を含めると 1,000 名程度です。

< 議案の承認 >

一同同意

審議の結果、議案第 35 号は原案どおり承認された。

・議案第 36 号 磐田市立図書館協議会委員の委嘱について

○磐田市立図書館協議会委員は、教育委員会が委嘱すると規定されている、磐田市立図書館条例第 8 条第 2 項に基づき上程しています。今回は本年 5 月末の任期満了に伴い委嘱をするもので、任期は、令和 5 年 5 月 31 日までの 2 年間となります。委員は 10 名を予定し、5 名が新任の方となります。なお、会議は年度内に 2 回開催を予定していますが、第 1 回目を 7 月 15 日と考えています。

< 質疑・意見 >

なし

< 議案の承認 >

一同同意

審議の結果、議案第 36 号は原案どおり承認された。

・議案第 37 号 磐田市文化財保護審議会委員の委嘱について

・議案第 38 号 磐田市文化財保護審議会臨時委員の委嘱について

・議案第 39 号 磐田市旧見付学校協議会委員の委嘱等について

○文化財保護審議会委員は、文化財保護審議会条例の規定に基づくものですが、委員の任期が令和 3 年 5 月 31 日をもって満了となることから、新たに委員の委嘱をするものです。基本的には再任をお願いするものですが、美術・彫刻を専門とされる杉山知太郎委員につきまして、現任の日比野委員からご紹介もあり、新たに審議会委員を委嘱したいと考えています。なお、委員の任期は令和

3年6月1日から令和5年5月31日までの2年間です。

次に、文化財保護審議会臨時委員の委嘱について、文化財保護審議会条例の規定に基づき委嘱するもので、職務は天然記念物部会として、市が所有管理する磐田駅前の大クスや熊野の長藤の管理が適正になるよう、指導助言をいただくものです。現在の任期が、令和3年5月31日をもって満了になることから、今回新たに委員の委嘱をお願いするものですが、地域から選出をお願いしている熊野の長藤の保全に長く関わっている地域団体である「熊野保勝会」という団体の会長が交代されたことを受け、新たに大橋紀夫さんが新任となります。委員の任期は、令和3年6月1日から令和5年5月31日までの2年間です。

旧見付学校協議会委員は、旧見付学校条例の規定に基づき委嘱するものですが、現在の任期が、令和3年5月31日をもって満了となることから、今回新たに委員の委嘱をお願いするものです。委員の人数は8名で、うち再任が6名、新任で市議会議員から選出された八木義弘さんと、磐田北小学校校長の清水孝彦さんの2名となります。委員の任期は、令和3年6月1日から令和5年5月31日までの2年間です。

<質疑・意見>

なし

<議案の承認>

一同同意

審議の結果、議案第37号、議案第38号、議案第39号は原案どおり承認された。

6 報告事項

(1) 地域づくり応援課

<質疑・意見>

なし

(2) スポーツ振興課

- ・磐田市体育施設に関する条例施行規則の一部を改正する規則
- ・磐田市アミューズ豊田条例施行規則の一部を改正する規則
- ・磐田市豊岡総合センター条例施行規則の一部を改正する規則
- ・磐田市竜洋体育センター条例施行規則の一部を改正する規則

○いずれの規則も改正点は同じで、1点目は、園児または児童及び生徒が体育施設を使った場合と、高校生が使った場合の使用料の減免についての文言の統一を図るものになります。具体的には、使用料を減額又は免除する場合として、高校生は、「教育（部活動を含む）のために使用する」となっていますが、園児又は児童及び生徒は、「保育又は教育のために使用する」と、教育の後ろに「部活動を含む」の文言がありません。当然、中学校では部活動がありますので、こちらにも「部活動を含む」という文言を追加し、統一を図るものです。

2点目は、同じく使用料の減免及び免除に関する文言で、「職員の引率のもと使用する」となっていますが、部活動では外部指導者も増えていきますので、「教員等の引率のもと使用する」といたします。

<質疑・意見>

なし

(3) 幼稚園保育園課

<質疑・意見>

なし

(4) 教育総務課

・令和3年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について

<質疑・意見>

なし

(5) 学校給食課

<質疑・意見>

なし

(6) 学校教育課

・中学校スポーツ部活動外部指導者の委嘱について

○今年度新たに7名の方が外部指導者として登録されましたのでご報告いたします。また「GIGAスクール」、「コミュニティスクールと一貫教育」、「新型コロナウイルス」についてご報告いたします。

GIGAスクールにつきましては、子どもたちが意欲的に取り組んでいると感じており、学校教育課の指導主事が、32校の学校に授業の様子を一度見に行き、困っていること等を各学校から直接聞き対応しています。また、校長の話の中で、皆で話題を共有しており、放課後の職員室が昨年度より活気があると聞いています。

子どもたちの様子ですが、端末のログインは覚えるのが早く、戸惑う子は殆どおりませんが、発達障害を抱えている子について、隣の子が優しく教えてあげながら一緒に進めている様子が見られ、やり直しが容易なため、子どもが様々なことをやり、活発に行われていることが見て取れることが大変驚いた、というような報告を受けています。また、端末の保守面や運用面のトラブルは支援事業者がすぐに対応してくれています。

コミュニティスクールと一貫教育につきましては、校長面談・教頭面談の中で、昨年度、教育長と同席する中で面談をしましたが、学校経営の柱の中に、昨年度よりも多くの校長が、コミュニティスクールと一貫教育を経営の柱に添えていることを感じました。

最後に、新型コロナウイルスの感染につきましては、ステージが上がり、医師会の会長や副会長と、今後の対応について協議し、小中学校が同じ歩調で対応できるようにしたいと思います。

<質疑・意見>

なし

(7) 中央図書館

・令和2年度資料点検結果について

<質疑・意見>

なし

(8) 文化財課

<質疑・意見>

なし

7 協議事項

・令和3年度磐田市教育委員会の自己点検及び評価における目標設定について

○静岡大学島田先生の意見などを踏まえて、前年度から変更した項目の内容について主なものをご説明いたします。

始めに、「教育委員会の情報発信」です。新型コロナウイルス感染症の情報発信を新たに追加し、現在も実施している「いわたホッとライン」での情報発信を、より確実に行うということで明記しました。また、「ホームページの充実について」は、各学校の特色ある取り組みを紹介することで、情報の充実を図ると共に過去の情報について検索しやすいようリンクを設定し、利用しやすさに考慮したホームページの充実に努めることといたしました。

次に、教育委員会と市長事務局との連携の内、重点項目としました「学府を核とした新時代の教育コミュニティの形成」について、新型コロナウイルスの感染終息は未だ見通しはつきませんが、コロナ禍であっても、対面のほか文書やオンラインなど、工夫して交流センターや地域づくり協議会会長と意見交換の場を持ち、教育などの実情や課題の把握に勤めることといたしました。

次に、学校及び教育施設に対する支援・条件整備です。放課後の児童の居場所づくりの研究について、昨年度に引き続き重点項目とし、児童が放課後などに、多様な体験や活動が行えるよう地域との連携も視野に入れながら、放課後の児童の居場所作りに取り組むことといたしました。

<質疑・意見>

○令和3年度における教育委員会活動方針と取り組みの中で、学府を核とした新時代の教育コミュニティの形成は非常に大きな意味を持っていると思います。ある面でコミュニティスクールにおける「学校運営協議会」は、学校の教育委員会と同じような位置づけであり、各学府・学校が機能し、個性や特性を持った学校経営が自立的に行われていることを、学校教育課長からの報告で感じました。

磐田市全体が抱える問題として「少子高齢化」と、25歳から39歳までの若年層の人口推移がかなり落ちています。平成17年4月と令和3年3月を比較してみると26%減です。その事実を受けた時に、コミュニティスクールの持っている意味と、我々が目指す教育目標「ふるさとを愛し 未来をひらく 心豊かな磐田市民」の本当の意味は「故郷に根付いた子ども達」ということが近々の内容だと思っています。

また、磐田市には優秀な企業が多数あります。そういった企業が多数あることを伝え、安心して過ごせるよう、キャリア教育を行っているという視点で、子ども達のこれからの成長を、皆でサポートして欲しいと感じました。

○放課後の児童の居場所づくりの研究の中で、読書クラブのようなものを設置できないかを検討いただきたいと思います。例えば、ただ本を読む時間を提供するのではなく、クラブの中で感想を言い合うことや感想文を書くなど、思考を深めるような努力を子どもたちにさせていく場になるように、ご検討いただきたいと思います。

○放課後の児童の居場所づくり研究を前に進めるためにも、例えば定例会で2か月に一度、定期的に協議事項で話し合わないアイデアが出てこないのではないかと思いますので、具体的なスケジュールを決めて進めると良いと思います。

8 その他

9 次回教育委員会の日程確認

- ・定例教育委員会

日時：令和3年6月30日（水） 午後5時30分から

会場：市役所西庁舎3階 特別会議室

10 閉会